

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

受験番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

●受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項及び問題番号の欄は必ず記入すること。

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

問題番号	Ⅲー
------	----

← 解答する問題番号（1又は2）を点線の枠内に必ず記入すること。
○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

1 . 多 面 的 な 課 題

(1) い か に 居 住 を 促 す 環 境 の 整 備 を 推 進 す る か

コ ロ ナ 禍 以 降 、 東 京 圏 在 住 者 で は 地 方 移 住 へ の 関 心 が 高 ま っ て い る ① 。 し か し 、 日 常 生 活 に 必 要 な 諸 機 能 ② が 充 実 す る 都 心 ③ と 比 べ 、 地 方 で は 生 活 サ ー ビ ス が 縮 小 傾 向 に あ る 等 、 居 住 へ の た め ら い が 生 じ や す い ④ 。 そ の た め 、 日 常 生 活 に 必 要 な 生 活 サ ー ビ ス を 持 続 的 に 提 供 し て い く こ と が 重 要 で あ る ⑤ 。 よ っ て 、 都 市 づ く り の 観 点 か ら 居 住 を 促 す 環 境 の 整 備 が 課 題 で あ る 。

- ① コロナ禍以降とあるので、コロナを契機とした変化を書いた上で、関心の高まりを説明した方が良いと思います。→「コロナ禍以降、リモートワークの普及によって場所に囚われない働き方が認知され、都市部から地方への移住に関心が集まっている」
- ② →「都市機能」
- ③ →「都市部」
- ④ 縮小傾向にあるからではなく、都市部に比べるとサービス水準が低いことが明らかだからではないですか。→「生活サービス水準が低いことが移住のハードルとなっている」
- ⑤ 前段の縮小傾向を変えてしまったので、「一定の生活サービス水準を確保することが重要である。」としてはいかがでしょうか。

(2) い か に 柔 軟 な 働 き 方 を 実 現 す る か

コ ロ ナ 禍 を 契 機 に テ レ ワ ー ク 等 が 普 及 ・ 拡 大 さ れ て い る 。 生 産 年 齢 人 口 の 移 住 促 進 に は 、 個 人 や 企 業 の 価 値 観 に 応 じ た 働 き 方 の 選 択 可 能 性 を 高 め 、 住 む 場 所 に 縛 ら れ ない 暮 ら し の 実 現 が 重 要 で あ る ⑥ 。 よ っ て 、 多 様 性 の 観 点 か ら 柔 軟 な 働 き 方 の 実 現 が 課 題 で あ る 。

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。

24 字×25 字

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

⑥ 前述の課題と背景が同じになってしまいました。後述部分を背景に変更したうえで、重要性は変化する価値観に対応し、Well-beingや新たなビジネスの創出としてはいかがでしょうか。→「近年、個人や企業では労働に求める価値観が変化するとともに、ライフスタイルも多様化している。このような状況変化に対応し、Well-beingの実現や新たなビジネスを創出することが今後重要となる。」

(3) いかにソーシャルキャピタルの形成を図るか
 移住・二地域居住者等の地域コミュニティへの参加は、地域活性化に繋がることが期待される。しかし、地域によっては「よそ者」に対する寛容性が低く、地域トラブルに発展する可能性もある。よって、包摂性の観点からソーシャルキャピタルの形成が課題である。

2. 最も重要な課題と解決策

良好な居住環境の整備は移住の訴求力に直結すると考えるため「いかに居住を促す環境の整備を推進するか」を最重要課題に選定し、以下に解決策を述べる。

(1) 住まいの確保

① 空き家の活用

空き屋の流動性を高め、居住促進に向けて ⑦ 有効活用するため空き家バンクを構築する。構築にあたり、物件の位置情報に併せてハザードや生活支援情報等をラップし、充実した物件情報を提供する。居住の創出にあたっては、クラインガルテン等の試住施設を併せて整備する ⑧。地域の暮らしが体験できるお試し居住環境を用意することで、多様性を持った移住を実現す

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

る ⑨ 。 ⑩

- ⑦ →「移住者の住まいとして」
- ⑧ 居住の創出とあるので、お試し機能は分けて書いた方が良いと思います。→「クラインガルテンを整備するなど、地域の魅力を付加する。」
- ⑨ お試し居住でなぜ多様性が創出されるのか分かりません。これは、移住を促進するための支援策ではありませんか。→「・・・用意し、移住の前段階における支援も実施する。」
- ⑩ スペースがないので、難しいとは思いますが、付加価値、お試し居住は、空き家活用ではないので、それぞれ小見出しが欲しいです。スペース上、難しければ「空き家の活用」という小見出しは削除しましょう。

(2) 生活を支える都市基盤整備

① 都市機能の誘導

生活サービスが確保された市街地を形成するため、病院施設等の誘導を図る ⑪。具体的には、立地適正化計画の策定により都市機能誘導区域を定め ⑫ 特定誘導地区 ⑬ を指定する。容積率及び用途制限の緩和により、誘導施設の建築 ⑭ を促進する。地域内に点在する公共施設については、集約化・複合化を推進し 利便性向上 を図る ⑮。

- ⑪ なぜ病院なのかといった疑問が生じるので、「不足する施設を誘導する」としてはいかがでしょうか。
- ⑫ →「計画を策定し都市機能誘導区域を定めた上で、」
- ⑬ →「特定用途誘導地区」
- ⑭ →「立地」

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

⑮ 集約化・複合化してなぜ利便性が向上するのか分かりません。便利な立地に集約すること
ですかね。理由を書きましょう。

② 公共交通ネットワークの再構築

集約された都市機能へのアクセシビリティを確保する
ため、地域公共交通計画を策定し、拠点間を結ぶよ
うに公共交通ネットワークの再構築を図る⑯。移動に
はAIオンデマンド交通等を導入し、柔軟な移動を実
現する。また、Maasを導入し目的地への移動に伴
う手続きをシームレスにすることで、効率的かつスト
レスの無い移動を実現させる。

⑯ → 「を再構築する」

(3) 制限のない教育環境の創出⑰

・地域の魅力を最大化⑱

テレワーク等、大人が自由に職場環境を選択できる
一方で、住民登録されていない児童の就学には制限が
ある⑲。そのため、区域外就学制度を活用したデュアル
スクールを推進する。推進にあたり、地域が有する
自然や文化等の魅力を最大限に活かした教育環境を整
備する。例えば、自然学習等のネイチャープログラム
を組み込むことで地域や学校に捉われない学びの環境
を創出する⑳。このように、地域の魅力を活用して子
供の教育上の課題を解消することで、子育てと仕事の
両立を希望する女性や若い世代の居住を促進する。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

- ⑰ この項目に関しては、「都市づくりの観点」といった視点が少ないです。
- ⑱ 他に小見出しがないので不要。
- ⑲ 移住しているのであれば、その子供も住民登録されるのではありませんか。このケースは、大人が住民票を移さない場合に限られるので、その条件を書いた方が良いでしょう。
- ⑳ ⑰のとおり都市づくりの観点を補うために、廃校を利用するなど既存ストックの活用といった説明を加えると良いと思います。

3 . 新 た な リ ス ク と 対 応 策

解決策の実行によって^㉑地域の魅力が高まることで、開発圧力が高まり乱開発によるスプロール化現象の発生等の^㉒自然生態系への悪影響が懸念される。

対応策として、居住調整区域の設定を行う。将来的なインフラ整備や住宅地化の抑制を図ることで、立地適正化計画の実行力を高め、市街地が無秩序に拡散していくことを防止する。

- ㉑ 問題文に記載があるので不要。
- ㉒ ちょっと説明がしつこい印象を受けます。乱開発かスプロール化現象の発生かのどちらかにしましょう。

4 . 必 要 な 要 件 と 留 意 点

業務にあたっては、常に社会全体における公益を確保する観点と、安全・安心な社会資本ストックを構築して維持し続ける観点を持つ必要がある。業務の各段階で常にこれらを意識するよう留意する。以上